

開催記録

意見交換会等の名称	平成30年度 教育フォーラム
開催テーマ	未来を切り拓いていく力の育成 ～これからの時代を生きる子どもたちのために～
開催日時	平成30年7月28日（土） 13：30～16：30
開催場所	渋谷学習センター 2階多目的ホール
参加人数	96人
担当課	教育研究所
内 容	(1) 教育長挨拶 (2) 大和市学校教育基本教育について (3) 基調講演 「未来を切り拓いていく力」の育成と大和市の教育 ～学校・家庭・地域連携のこれから～ 講師 横浜国立大学 教授 加藤 圭司 氏 (4) パネルディスカッション テーマ「未来を切り拓いていく力の育成」 ～これからの時代を生きる子どもたちのために～

市教育委員会では、保護者、市民、教職員が、一緒に子どもたちの教育を考える場として、7月28日（土）に平成30年度教育フォーラムを渋谷学習センターで開催しました。今年度は、「未来を切り拓いていく力の育成 ～これからの時代を生きる子どもたちのために～」をテーマに、96名の参加のもと、大和市基本計画の骨子案の説明、基調講演、パネルディスカッションを行いました。

1 「大和市学校教育基本計画」 骨子案について

教育研究所から、平成31年度から実施される学校教育基本計画の骨子案についての説明をしました。基本理念を「未来を切り拓いて生きていく力を育む学校教育」と掲げ、その理念を具現化するための4つの視点「確かな学力を育てる」「豊かな感性を育む」「健康な心身を育てる」「共に生きる社会性を育てる」に基づいた基本目標を定めました。将来の予測が困難な社会の中でも、未来を切り拓いてよりよい人生を力強く生きていく力を育む学校教育の実現を目指します。

2 基調講演

『未来を切り拓いていく力』の育成と大和市の教育」という演題で横浜国立大学教授加藤圭司先生を講師にお招きして基調講演を行いました。講演では、国の政策や動向、新学習指導要領の審議のまとめから「未来を切り拓く力」が求められる背景を教えてくださいととも学校基本計画に見る大和市の教育への期待について学校・家庭・地域の連携の視点からお話いただきました。その中で4つの基本目標の特徴については、「知・徳・体」の内容を押さえるとともに、「感性」と「社会性」への着目が重要であると話されました。



3 パネルディスカッション

横浜国立大学教授 堀内かおる先生、大和市PTA連絡協議会 二俣晃治会長、少年補導員・元民生委員の菊地恵子さん、そして下福田中学校の西館健吾校長がパネリストとなり、「未来を切り拓いていく力の育成」というテーマでディスカッションを行いました。ファシリテーターは、基調講演でお話いただいた加藤先生に引き続きお願いしました。パネリストからは、共に生きる社会性、共感と共生の社会の創り手というところに着目したという意見や「未来を切り拓く力」とはどんな力か熟慮が必要であること、子どもを守る環境作りは、地域の力も大切で共助の考え方で進めるとよいこと、そして、教職員も含め多くの人材の連携の重要性について等様々な分野の意見が多数出され、活発なディスカッションが行われました。フロアの参加者からも、未来からの贈り物である大切な子どもたちの個性を伸ばす教育を学校、家庭、地域で見守っていききたいという声も寄せられました。

